

2019年5月17日



一般社団法人日本地質学会
会長 松田 博貴

不正研究論文の撤回を受けて

本年3月の地質学関連分野における研究論文の不正問題に関して、5月3日に当該論文が撤回されたとする報道がなされました。本件に関しては、既に4月4日に会長声明を公表しておりますが、ここに改めて遺憾の意を表明し、会員の皆様に、再度、「日本地質学会倫理綱領」ならびに「日本地質学会行動規範」の遵守を呼びかけます。日本地質学会は、今後も誠実かつ真摯に地質学および関連科学の研究・教育および調査を遂行すると共に、研究不正防止に向けて研究過程の透明性とトレーサビリティ（追跡可能性）を高めることにより、地質学に対する社会からの信頼を失うことがないよう不断の努力をしてまいります。